

単位数	教科担当者	使用教科書・補助教材・その他
4(2)	佐藤 弘善	高等学校古典探求 漢文編 (第一学習社)
必修 学校必修 ○必修選択 自由選択		常用国語便覧 (浜島書店) 漢文必携 (桐原書店) ほか

## ◆学習の目標

- ・古典としての漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、漢文に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てる。
- ・言語文化に対する関心を深め、国語を尊重して、その理解力、表現力の向上を図る態度を育てる。

## ◆主な学習内容・方法

- (1) 漢文特有のリズムや響きに注意して滑らかに、かつ場面や状況・人物の心情を踏まえて音読する。
- (2) 文章や作品の表現上の特色を理解し、優れた表現に親しむ。
- (3) 漢文に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解する。
- (4) 文章や作品の内容を構成や展開に即して的確に捉える。
- (5) 漢文読んで、日本文化と中国文化の関係について考える。
- (6) 漢文を読んで、古代中国の人々の鋭敏な感受性や美意識、表現力の豊かさについて理解を深める。

## ◆到達目標と評価の観点

〔観点別評価の評価規準〕

## ○知識・技能

- ・漢文を理解するにあたって、基本的な句法と漢語を理解する力を身に付けることができる。
- ・助字・修辭法、句法などの基本的な文法事項を理解することができる。
- ・優れた漢詩を鑑賞して、表現技法等を理解することができる。

## ○思考・判断・表現

- ・作者や登場人物の生き方やものの見方、感じ方を理解することができる。
- ・話の展開を読み取りながら、古代の中国の歴史物語の劇的な面白さを味わうことができる。
- ・登場人物の性格や生き方を通して、人間のあり方や運命について関心を深めることができる。

## ○主体的に学習に取り組む態度

- ・予習復習をし、授業内での話し合いや学び合いにより授業に主体的に臨むことができる。
- ・年5回の定期考査のほかに、授業中の漢文句形等の確認テスト、質疑応答、提出物等について主体的に取り組むことができる。

## ◆年間予定授業時間

予定時数	70 時間	1 学期 (26 時間)	2 学期 (28 時間)	3 学期 (16 時間)
------	-------	--------------	--------------	--------------

◆学習のしかた（予習・復習・宿題・課題・その他）

①教科書の本文（漢文）をノートに書き写す。②分からない語句や句法などは脚注や辞書で調べて書き込む。③漢文は書き下し文にする。④自分で全文を口語訳してみる。⑤授業に集中し、理解を深め、疑問点を解決する。⑥そのつど必要に応じて復習する。⑦必ず教科書・ノート・確認テスト・副教材等を読み直し、確認して、定期考査を受験する。特に、課題提出・確認テスト等の日常学習は真摯に取り組み、古典の読解力を高める。

◆授業計画 各クラスの生徒の実態に合わせ、教材の順序や時数は臨機応変に調整する。

学期	月	単元・教材等	時間	学習の内容	学習到達目標
1	4	史話	8	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 史話を読み、登場人物の生き方や人生観を読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を理解する。</li><li>・ 唐宋の詩の様々な世界を味わう。</li><li>・ 史記を読み、話の展開に即して内容を正確に読み取る。</li></ul>	<p>次の項目が達成できること。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 文章を読み、歴史上の人物像を鮮明に思い描ける。</li><li>・ 音読を繰り返すことにより、学習した文章を白文で読むことができる。</li><li>・ 訓読と近体詩の詩形の基本知識を再確認する。</li><li>・ 漢文重要句形（否定・疑問・反語・使役・比較・抑揚など）を再確認して、覚えることができる。</li></ul>
	5	唐宋の詩	6		
	6	史記	8		
	7	大学入試問題演習	4		
2	8	小説	4	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 話の展開を正確に読み取りながら、古代中国の歴史物語を鑑賞する。</li><li>・ 人間や政治をめぐる古代中国の様々な思想を読み取る。</li><li>・ 大学入試過去問題の演習を行い、実際の入試で有効な問題解答力を付ける。</li></ul>	<p>次の項目が達成できること。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 長文の漢文に読み慣れ、読解し、鑑賞する能力を高めることができる。</li><li>・ 基本的な知識を応用して口語訳し、主題や作者の意図などを読解する力を付けることができる。</li></ul>
	9	思想	6		
	10				
		人間論	6		
	11	政治論	6		
		入試問題演習	6		
	12				
3	1	共通テスト演習	8	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 大学入試過去問題の演習を行い、実際の入試で有効な問題解答力を高める。</li></ul>	<p>次の項目が達成できること。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 基本的な知識を応用し、古典を口語訳するだけでなく、主題や作者の意図などを読解する力を高めることができる。</li></ul>
	2	入試問題演習	8		
	3				